

RCF[®] 防根・防竹シート 全ての植物根に対応したオールラウンド防根シート

RCF[®]防根・防竹シートは4層スパンボンド不織布にポリプロピレン樹脂を両面コーティングした不透水性の防根シートです。引張強度、伸び、耐水圧、破裂強度に優れ、根の圧迫、地中埋設にかかる土圧にも耐え、水による劣化等の問題もありません。

RCF[®]防根・防竹シートの施工は熟練工も特別な機具も不要で、カッターやハサミで簡単に加工出来ます。シートを延長する場合、シート同士を重ねて専用のテープで両面貼り付け接続しますが、重ね長さは植物により変わります。竹の場合は1m以上、樹木及び笹は2cm以上シートを重ね合わせ、専用のテープでシート両面に貼り付け(接続)してください。

RCF[®] 防根・防竹シート

品番	規格	入数	価格(税抜)(本)
RCF420-0520	50cm幅×20m巻	1本	¥ 23,800
RCF420-1020	1m幅×20m巻	1本	¥ 47,600
RCF420-1520	1.5m幅×20m巻	1本	¥ 71,400
RCF420-2020	2m幅×20m巻	1本	¥ 95,200
RCF420-0510	50cm幅×10m巻	1本	¥ 11,900
RCF420-1010	1m幅×10m巻	1本	¥ 23,800
RCF420-1510	1.5m幅×10m巻	1本	¥ 35,700
RCF420-2010	2m幅×10m巻	1本	¥ 47,600

材料/ポリプロピレン

運賃 21m以上

RCF[®] 防根テープ

品番	規格	価格(税抜)(本)
RT-1000	幅10cm×長さ10m	¥ 12,000

運賃 12本以上

竹…竹林との境界や竹の植栽に

竹の根は成長が早く貫通力があるため、障害物があっても限りなく地下茎が成長します。特にモウソウ竹の場合、地下茎の深さは通常GLから10~50cmの深さで成長しますが、環境によっては80cmまで及びます。この地下茎を防ぐことが重要なポイントです。

RCF[®]を竹へ使用する場合の注意点

・上部を5cm程度地表に露出して下さい。



施工現場の検証

1m~1.5m幅
(垂直施工のみ)



シートを剥がしモウソウ竹地下茎の検証を行った。地下茎はシートに沿って成長しており、この現場の最大深さは80cmであった。貫通やくぐり抜けは無く完全に抑制していた。

樹木…舗装道路や屋上緑化に

樹木の根は、特に良質な土壤で多湿の場合、障害物があつても際限なく成長します。舗装部分の下の土壤はその縁ほど肥えていないため、樹木の根は成長が加速され、通常より太く



1m幅
(垂直施工)



屋上緑化の防根



2m幅
(平面施工)

なり舗装部分に亀裂をあたえたり、持ち上げたりするのです。又、樹木の根がパイプやケーブルに遭遇した場合、下水管や水道管の湿度の高さに影響され、パイプの中に侵入したり持ち上げたりし、重大な被害を起こします。新設時に予め施工しておくことをお奨めします。

笹…笹の植栽に

笹の根は竹と同じく成長が早いため、障害物があっても限りなく地下茎が成長します。地下茎の深さは通常GLから10~30cmの深さで成長します。この地下茎(ランナー)を防ぐことが重要なポイントです。

RCF[®]を笹へ使用する場合の注意点

・上部を5cm程度地表に露出して下さい。



50cm~1m幅



施工現場の検証



施工直後

施工から3年経過した現場で、笹はエリア外へ浸食しておらず、防根シートによって完全に抑制されていた。

メンテナンス 根が成長する春から秋の期間は、地下茎が地表から露出し乗り越えた場合、根を切断して下さい。笹の種類によっては地下茎の深さが50~60cmに達する場合があります。

※予告なしに価格・仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。